

**企業誘致推進事業**  
(企業立地推進事業会計)  
(賃貸工場等事業会計)

1. 重点目標

(1) 達成目標

新規開拓及び継続訪問を通じて5社の企業誘致を実現する。

(2) 平成25年度の状況

・目標	企業数	5社	雇用計画数	420人
・実績	企業数	7社	雇用計画数	298人

(想定計画ベース)

※誘致企業の状況は、別表のとおり

(3) 企業誘致にかかるインフラの現状

電力設備や水設備が整った競争力の高い内陸型大規模工業団地、並びに、オフィス系企業の立地に対応可能なオフィスビルが不足している。

<主要工業団地の状況>

分譲可能面積：52.1 ha

うち内陸型：22.3 ha (ウエストテクノ/佐世保 16.7、波佐見 3.0 等)

<平成25年度内に分譲が開始された工業団地>

- ① 波佐見町営工業団地 3.0 ha (平成25年4月)
- ② 松浦市東部工業団地 6.0 ha (平成25年8月)  
※内訳：4.5 ha, 0.8 ha, 0.4 ha, 0.3 ha
- ③ 長崎テクノヒル茂木 2.4 ha (平成25年12月)  
※(株)カネミツと立地協定済み
- ④ ウエストテクノ/佐世保 16.7 ha (平成25年12月)

(4) 活動方針

【3つの誘致方針】

- ① 大きな雇用につながる製造業やオフィス系企業の誘致
- ② 特色ある技術や基盤技術を持つ中小企業の誘致
- ③ 企業の試作・開発部門の誘致

【誘致ターゲットの重点化】

- ① 海外に流出させることのできない核となる技術を有する企業
- ② 試作・開発など優秀な人材と高度な技術を必要とする企業

- ③ 海外の安価な人件費に対抗できる省力化技術を有する企業
- ④ 金融系など災害リスク等分散のための事務センターなどの設置を必要とする企業

## 2. 実施計画

### (1) 企業誘致特別強化対策事業 【予算額 110,451千円】

#### ① 企業誘致営業体制の強化

- ・ 県派遣職員 8名（長崎 7、東京 1）
  - ・ 財団プロパー・有期契約職員 5名（長崎 3、東京 2）
  - ・ 市町派遣職員（研修生） 6名（長崎 5、東京 1）
- 計 19名（長崎 15、東京 4）

#### ② 誘致企業のフォローアップ強化

既立地企業の立地満足度向上と拠点の維持・拡大に向けてアフターフォロー訪問を強化

#### ③ 意欲ある企業の発掘に向けた情報発信

長崎での事業展開に意欲を持つ企業の発掘を進めるため、平成25年度に試行した「企業立地フォーラム」をモデルに、本県の情報を実効果的に提供できる事業を計画

#### ④ 営業担当職員の能力強化

- ・ OJT、応酬話術研修、毎週の朝会におけるケース検討会や情報交換、プレゼンテーション研修などの実施による職員個々の能力向上
- ・ 民間企業講師を招聘した特別研修の実施

#### ⑤ 関係機関との連携強化

企業ニーズにより迅速かつ柔軟に対応できるよう、県関係部署、市町、教育機関、労働局等、関係機関との緊密な情報交換と協力体制を強化

### (2) 県優遇制度の強化

#### ① オフィス系企業誘致事業（拡充）

オフィス系企業のBCP（事業継続計画）意識の高まりに対し、民間によるオフィスビル建設等を促進する。

- ・ 自社ビルを建設する企業1社当たりの補助金限度額引き上げ（上限 3.4億円 → 5.0億円）

## (別表) 平成25年度 誘致企業の状況

平成25年度

【7社】

(単位:人)

会社名 (本社所在地)		事業概要	想定雇用計画数
1	住友電装(株) (三重県四日市市)	長崎市に車載電子制御ユニット向けのソフトウェア開発拠点設置	70
2	智洋水産(株) (佐賀県伊万里市)	松浦市に冷凍水産物製造拠点設置 (アジ、サバ、イカなどの凍結加工)	20
3	(株)カネミツ (兵庫県明石市)	長崎市に金属塑性加工等の研究及び金属塑性加工品の生産拠点設置	50~100
4	AIU 損害保険(株) (東京都千代田区)	長崎市に保険契約事務などのビジネスセンター設置	200 以上
5	富士火災海上保険(株) (大阪府大阪市)	長崎市に保険契約事務などのビジネスセンター設置	
6	AIG ジャパン・ホールディングス(株) (東京都港区)	長崎市に上記両ビジネスセンターの統括管理業務拠点設置	
7	AIG ビジネス・パートナーズ(株) (東京都港区)	長崎市に上記両ビジネスセンターの共通事務並びにコンサルティングサービス拠点設置	